

記 載 例

5/31
締切

エリア生産性向上モデル創出事業 モデル地域申請書

《お申込み》必要事項をご記入のうえ、メールにてお申し込みください。

応募多数の場合は選考となりますので、予めご了承ください。

お申込み先	青森県観光交流推進部観光政策課観光地域づくり推進グループ メール : kanko@pref. aomori. lg. jp
申請者名	〇〇DMO
住 所	〒〇〇〇—〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇△—△—△
電話番号	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇
メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇
担当者名	あおもり たらう 青森 太郎
主な活動地域	〇〇市近郊 ※その他の例 青森県全域、東青地域、八甲田周辺 など
主な活動内容	
地域として課題と捉えていること	インバウンドの回復・増加を受け、域内の宿泊事業者では外国人など多様なお客様に対応するプランを作りたいが、人手不足により対応ができない事業者が多い。一方で、飲食店においては観光客があまり来ておらず、増加の影響を感じられないという意見が多い。 ※上記は一例です。より詳細に記載いただいても構いません。
検討している実証内容と目指すゴール	<検討している実証内容> 泊食分離（地域の飲食店や他の宿泊施設と連携した宿泊プランの作成）により調理部門の負担を軽減するとともに、ビーガンに対応したプランを作成し、販売する。 <目指すゴール> 宿泊施設では、プラン販売により、プラン販売前の前年同期比で売り上げ〇%増（利益率〇%増）となるとともに、各施設の調理部門の休暇を平均月〇時間増やす。 飲食店においては、泊食分離により宿泊客の来訪が増えたこと、新たなメニューを提供できるようになったことにより、売り上げ〇%増となる。 ※上記は一例です。より詳細に記載いただいても構いません。

<p>想定連携先 (宿泊施設を含む2事業者以上であること)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ○○ホテル (住所、電話番号) ・ △△旅館 (住所、電話番号) ・ □□食堂 (住所、電話番号) <p>※上記は一例です。より詳細に記載いただいても構いません。</p>
<p>実証事業終了後の 取組展望</p>	<p>効果測定を踏まえ、売り上げ向上につながった宿泊プランを継続的に販売する。併せて、宿泊者アンケート結果を踏まえ、プラン内容のブラッシュアップを検討する。</p> <p>また、DMO会員連絡会において成果を報告し、取組を行う事業者を拡大できるよう働きかけるとともに、会員の事業者から生産性向上に係る他の取組希望についても聞き取りし、新たな取組内容も随時検討していく。</p> <p>なお、実証事業の想定連携先からは、成果を踏まえて一部見直しは想定するが、原則的に令和7年度も継続して取り組みたい意向を確認済みである。</p> <p>※上記は一例です。より詳細に記載いただいても構いません。</p>
<p>申請者における その他生産性向上に 係る取組状況</p>	

※必要な場合は適宜行を追加して記入下さい。